

テーブル可変型プロジェクタースクリーン専用 PJハンガー取扱説明書 (EPSON プロジェクター用) IWTB-ETG70-2

取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」は、本製品を安全に正しくご使用いただくためのものです。ご使用前に必ずお読みください。
また、ご使用中もお手元に置いてご活用いただき、大切に保管してください。

安全上のご注意

製品は安全に十分配慮して設計されておりますが、誤った取り扱いをすると、火災が起きたり人が障害を負うことがあります。事故防止のため下記を必ずお守りください。

⚠ 注意

下記の注意を守らずに誤った取り扱いをすると
人が障害を負う、または財産に損害を与える恐れがあります。



- すべての止めネジはしっかりと確実に固定してください。けがや破損の原因となります。
- スクリーンボードを昇降するときは、上部に物がいないことを確認してください。破損の原因となります。
- スクリーンボードをチルトするときは、前後左右に人がいないこと、障害物がいないことを確認してください。けがや破損の原因となります。
- テーブルの状態ですクリーンボードを昇降しないでください。
- スクリーンボードをテーブルにするときは、昇降ハンドルでスクリーンボードを一番下に下げてからチルトしてください。

- ・ プロジェクターの設置は、専門の技術者にご依頼ください。正しく設置が行われないと、落下により怪我や事故の原因となります。
- ・ 金具とプロジェクターの取り付け不備により、プロジェクターの落下事故につながるおそれがあります。十分強度のあるワイヤーなどを使って落下防止処置を講じてください。
- ・ 油煙が多い場所や溶剤、薬品が揮発している空間に設置しないでください。また、金具とプロジェクターとの固定部に、油、潤滑剤・洗剤・薬品などを付着させないでください。プロジェクターのケースが劣化、破損し、金具からプロジェクターが落下するおそれがあります。

※詳細につきましてはプロジェクター本体の取扱説明書をご確認ください。

組立前に準備する工具

プラスドライバー

内容物

開梱時に必ず内容をご確認ください。

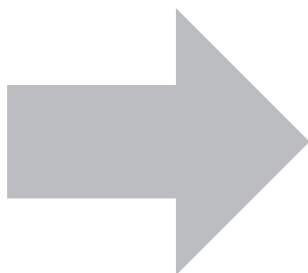
- | | |
|---|-------|
| ① PJ ハンガー | 1 個 |
| ② PJ アーム | 1 個 |
| ③ タッチユニット取付板(大・小) | 各 1 個 |
| ④ PJ ハンガー固定ノブ | 3 個 |
| ⑤ PJ アーム固定六角ネジ(ローヘッド M6) | 6 個 |
| ⑥ タッチユニット取付板固定ネジ(M4 × 14 セムス P=3) | 2 個 |
| ⑦ タッチユニット本体固定ネジ(M3 × 10 セムス P=3) | 2 個 |
| ⑧ プロジェクター固定ネジ(M4 × 10 セムス P=3) | 4 個 |
| ⑨ 六角レンチ(小) | 1 個 |

取り付ける PJ の機種を確認する

本製品はプロジェクターの機種によって取り付け方法が異なります。取り付け方法が誤っていると、投影画面の調整ができません。下記をご確認いただき正しく取り付けてください。

WXGA

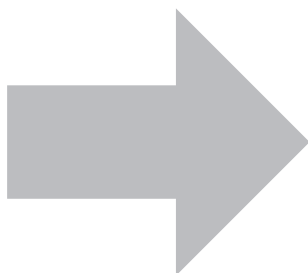
EB-685W
EB-685WT
EB-695WT



3 ページ～ 9 ページを
ご覧ください

LE

EB-1485FT



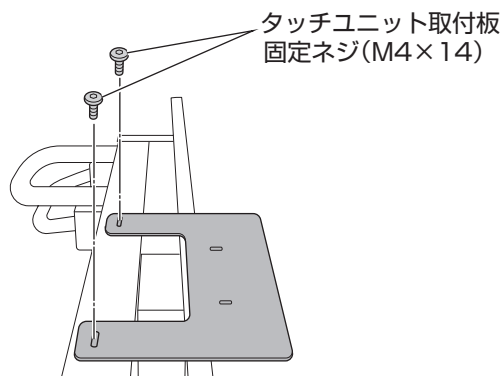
10 ページ～ 16 ページを
ご覧ください

タッチユニットを取り付ける

参照 プロジェクターの機種によって、タッチユニット同梱の有無があります。タッチユニットの同梱がない機種は、タッチユニット取付板の取り付けは不要です。

1. タッチユニット取付板(小)をネジ2個でスクリーンボードに取り付けます。

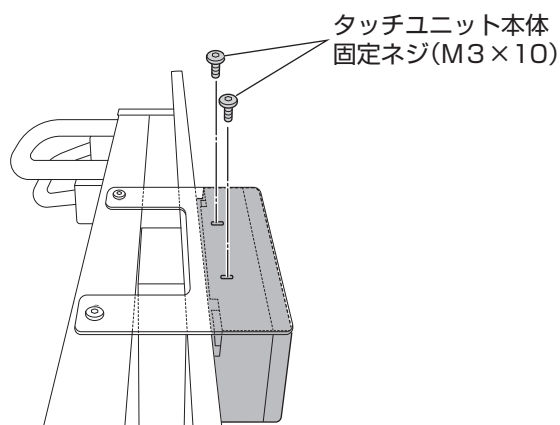
- ③ タッチユニット取付板(小) × 1 個使用
- ⑥ タッチユニット取付板固定ネジ(M4 × 14 セムス P=3) × 2 個使用



2. タッチユニットをネジ2個で取り付けます。

- ・タッチユニットをスクリーンボードに押さえつけながら、密着させて固定してください。

- ⑦ タッチユニット本体固定ネジ(M3 × 10 セムス P=3) × 2 個使用



参照 タッチユニットのキャリブレーションは、プロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。

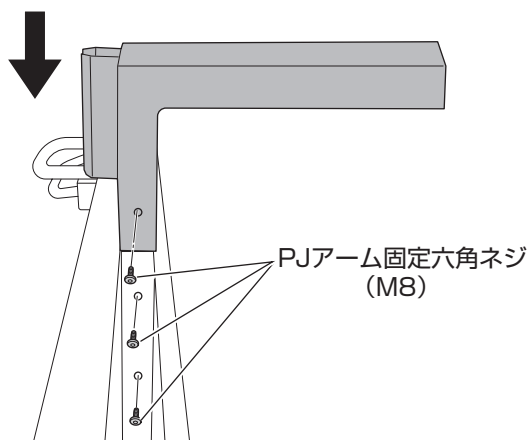
PJ ハンガーをセットする

PJ アームを取り付ける

1. PJ アームを本体に差し込み、PJ アーム固定六角ネジで6か所を固定します。ネジがしっかり締まっていることを確認してください。

- ⑤ PJ アーム固定六角ネジ(ローヘッド M6)×6個使用
- ⑨ 六角レンチ(小)

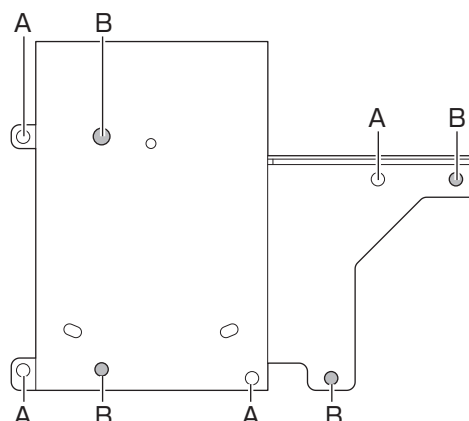
- ・PJ ハンガーの差し込み口が正面を向くようにセットしてください。



PJ ハンガーを取り付ける

PJ ハンガーを取り付ける前に…

WXGA プロジェクターの取り付けに使用する PJ ハンガーの取り付け穴は、右記イラストの B 位置の 4 か所です。取り付け穴が誤っていると、投影画面の調整に影響を及ぼします。正しく取り付けてください。

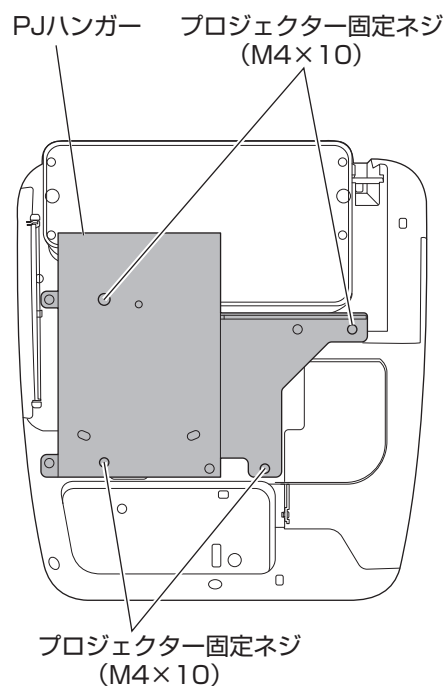


1. PJ ハンガーをイラストのようにセットします。プロジェクター固定ネジを穴から差し込み、4 か所を固定します。ネジがしっかり締まっていることを確認してください。

⑧ プロジェクター固定ネジ(M4 × 10 セムス P=3) × 4個使用

- ・ プロジェクター本体や、作業台にキズが付かないよう注意してください。
- ・ 固定前に、必ずプロジェクターの前後を確認してください。
- ・ PJ ハンガーを分解しないでください。
- ・ 先端にマグネット付きのドライバーをお使いください。

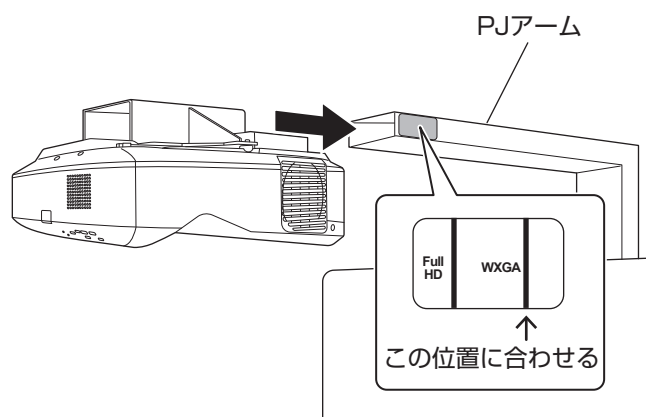
※ プロジェクター固定ネジのネジ穴には多少あそびがあるため、PJ ハンガーとプロジェクターが直角になるように取り付けてください。



PJ ハンガーを PJ アームに取り付ける

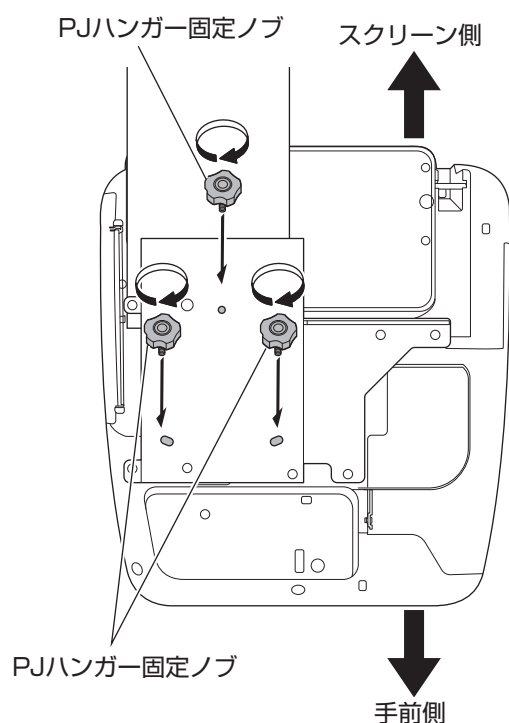
1. プロジェクターを取り付けた PJ ハンガーを PJ アームに差し込みます。

- ・ プロジェクターの前後を確認してください。
- ・ PJ アーム側面に表示された「WXGA」の位置に、PJ ハンガーの先端を合わせてください。



2. PJ ハンガーのネジ穴に、PJ ハンガー固定ノブを3個を差し込んで締めます。

④ PJ ハンガー固定ノブ×3個使用



投影画面を調整する

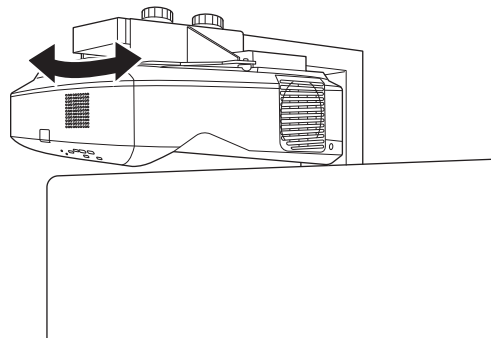
プロジェクターに内蔵されているテストパターンか、パソコンを接続して画像を投影し画面を調整します。プロジェクターにデジタル補正や台形補正などを設定している場合は、すべて初期化して補正されていない状態にしてください。

プロジェクター位置の調整（左右）

1. プロジェクターの電源を ON にして画像を投影します。
2. PJ ハンガー固定ノブを緩め、プロジェクターを左右方向に動かします。
3. 映像が水平になったら PJ ハンガー固定ノブを締めます。

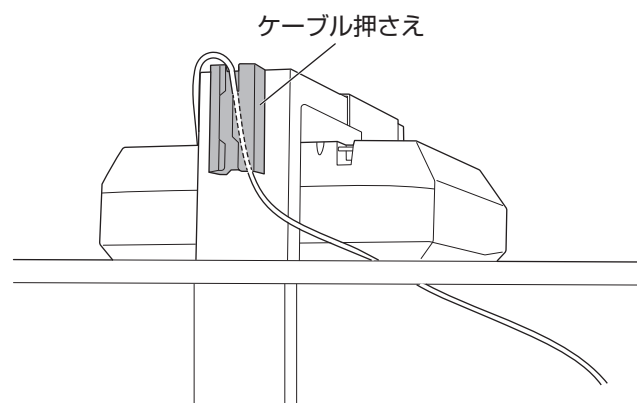
- ・ PJ ハンガー固定ノブを締めるときは、PJ ハンガーが動かないよう手で押さえてください。

 **参照** 映像の微調整は、プロジェクター本体のデジタル補正機能をお使いください。詳しくはプロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。

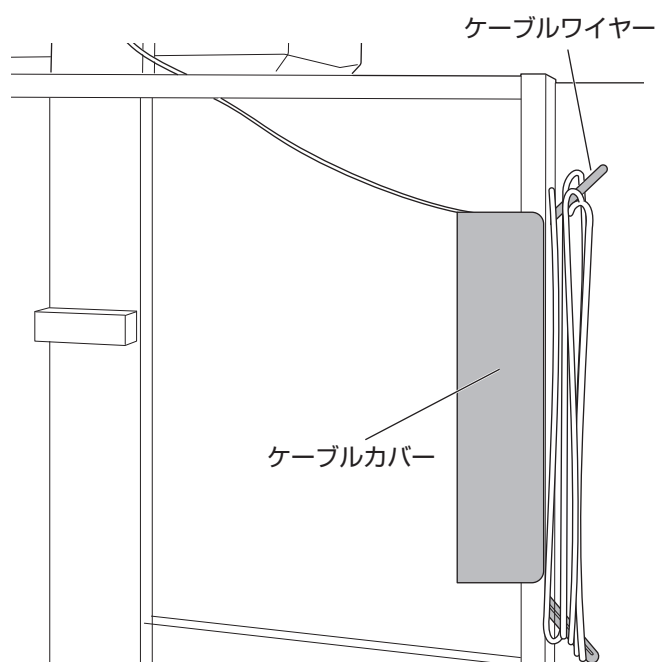


ケーブルを整理する

1. ケーブルは、PJ アーム背面のケーブル押さえに入れて整理します。



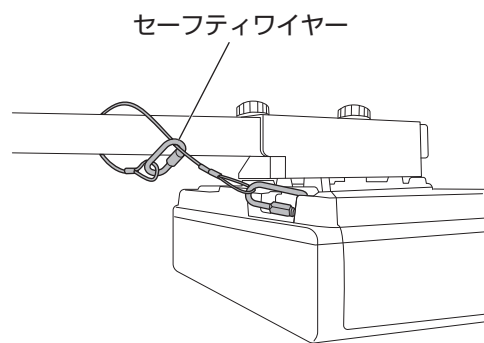
2. スクリーンボード背面のケーブルカバーを通し、ケーブルワイヤーに巻き付けて収納します。



- ◆注記
- ・ガスダンパーなどの稼働部に、ケーブルが干渉しないよう整理してください。チルト操作時にケーブルがはさまって断線するなど破損の原因になります。プロジェクターの電源ケーブルやパソコン接続ケーブルが短い場合は、延長ケーブルをご用意ください。
 - ・ケーブルカバー内には無理にケーブルを収納しないでください。スクリーンボード背面が押され、投影画面がゆがむ原因となります。

セーフティワイヤーを取り付ける

1. セーフティワイヤーを取り付けるときは、PJ アームに巻き付けて固定します。



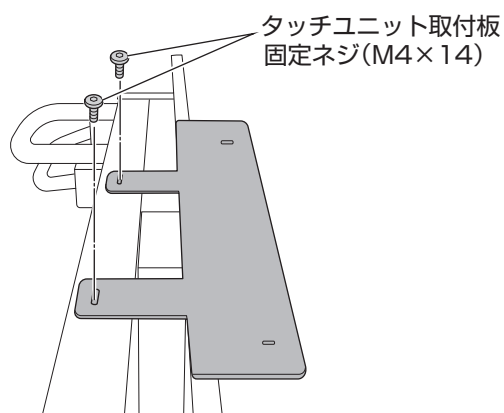
※スクリーンボード背面に、VESA 対応一体型キット(ST40E用)を使用してPCを取り付けることができます。(対応 PC : ST40E)

タッチユニットを取り付ける

参照 プロジェクターの機種によって、タッチユニット同梱の有無があります。タッチユニットの同梱がない機種は、タッチユニット取付板の取り付けは不要です。

1. タッチユニット取付板(大)をネジ2個でスクリーンボードに取り付けます。

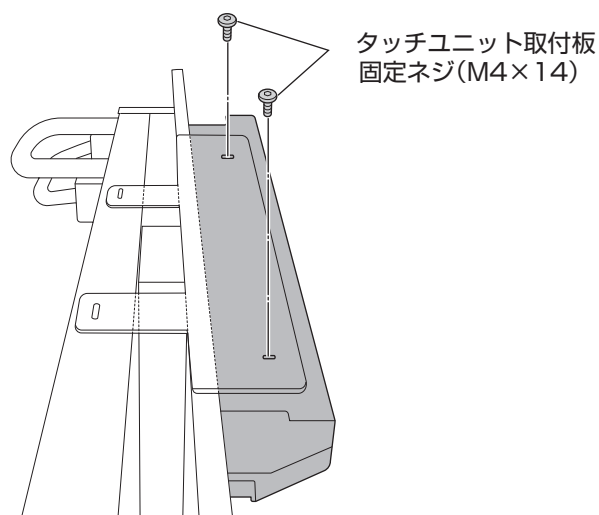
- ③ タッチユニット取付板(大) × 1 個使用
- ⑥ タッチユニット取付板固定ネジ(M4 × 14 セムス P=3) × 2 個使用



2. タッチユニットをネジ2個で取り付けます。

- ・ タッチユニットをスクリーンボードに押さえつけながら、密着させて固定してください。

- ⑦ タッチユニット本体固定ネジ(M3 × 10 セムス P=3) × 2 個使用



参照 タッチユニットのキャリブレーションは、プロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。

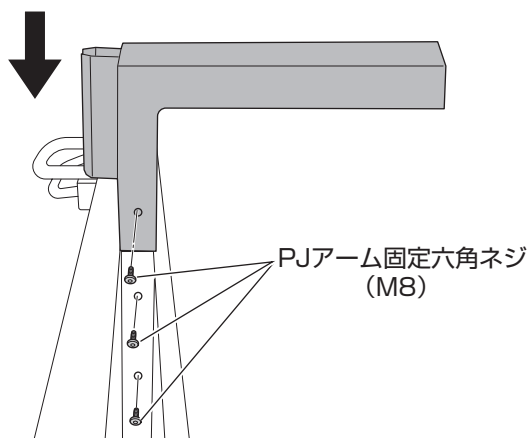
PJ ハンガーをセットする

PJ アームを取り付ける

1. PJ アームを本体に差し込み、PJ アーム固定六角ネジで6か所を固定します。ネジがしっかり締まっていることを確認してください。

- ⑤ PJ アーム固定六角ネジ(ローヘッド M6)×6個使用
- ⑨ 六角レンチ(小)

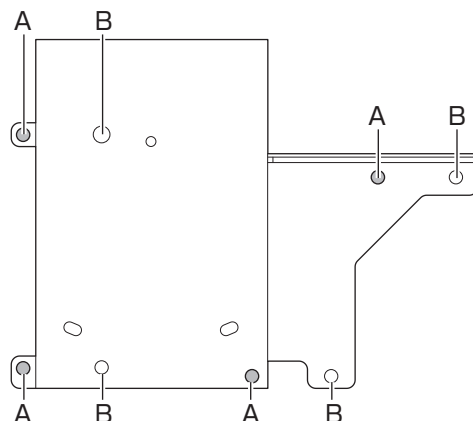
- ・PJ ハンガーの差し込み口が正面を向くようにセットしてください。



PJ ハンガーを取り付ける

PJ ハンガーを取り付ける前に…

WUXGA-LE プロジェクターの取り付けに使用するPJハンガーの取り付け穴は、右記イラストのA位置の4か所です。取り付け穴が誤っていると、投影画面の調整に影響を及ぼします。正しく取り付けてください。

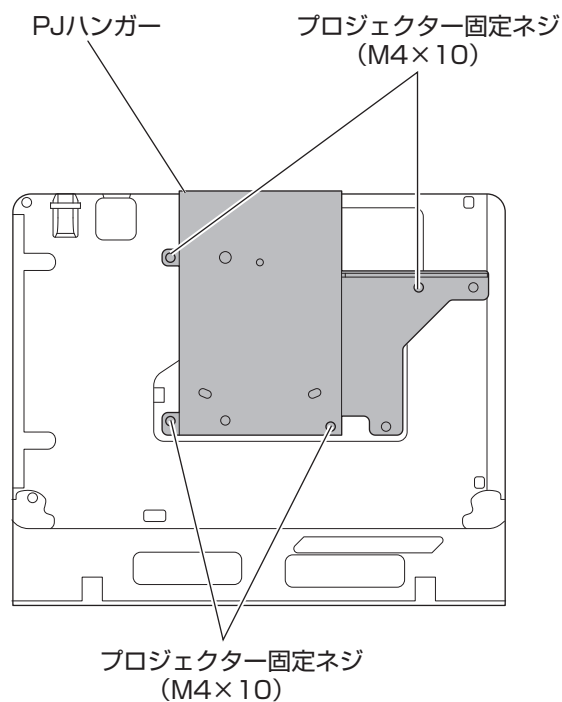


1. PJハンガーをイラストのようにセットします。プロジェクター固定ネジを穴から差し込み、4か所を固定します。ネジがしっかり締まっていることを確認してください。

⑧ プロジェクター固定ネジ(M4 × 10 セムス P=3) × 4個使用

- ・ プロジェクター本体や、作業台にキズが付かないよう注意してください。
- ・ 固定前に、必ずプロジェクターの前後を確認してください。
- ・ PJハンガーを分解しないでください。
- ・ 先端にマグネット付きのドライバーをお使いください。

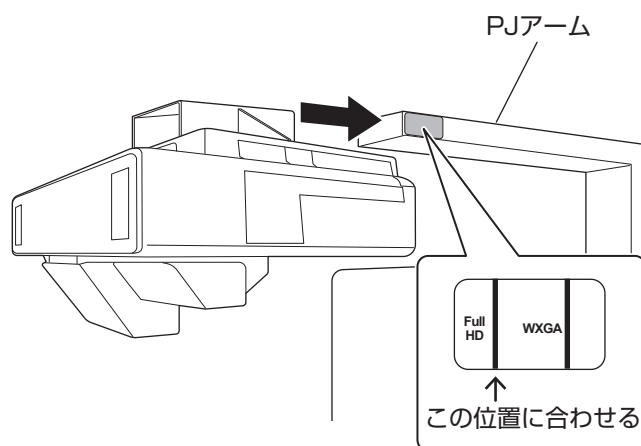
※ プロジェクター固定ネジのネジ穴には多少あそびがあるため、PJハンガーとプロジェクターが直角になるように取り付けてください。



PJ ハンガーを PJ アームに取り付ける

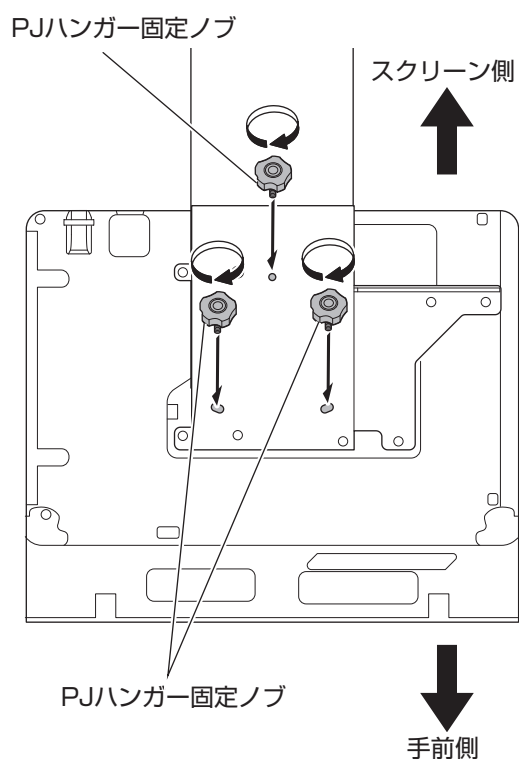
1. プロジェクターを取り付けた PJ ハンガーを PJ アームに差し込みます。

- ・ プロジェクターの前後を確認してください。
- ・ PJ アーム側面に表示された「Full HD」の位置に、PJ ハンガーの先端を合わせてください。



2. PJ ハンガーのネジ穴に、PJ ハンガー固定ノブを3個を差し込んで締めます。

④ PJ ハンガー固定ノブ×3個使用



投影画面を調整する

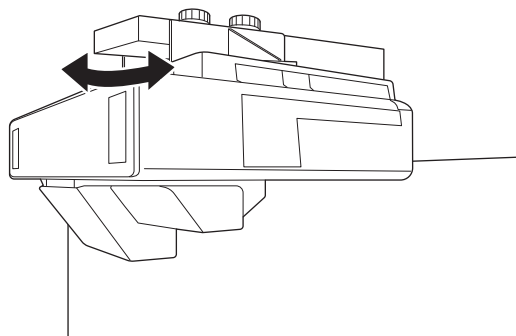
プロジェクターに内蔵されているテストパターンか、パソコンを接続して画像を投影し画面を調整します。プロジェクターにデジタル補正や台形補正などを設定している場合は、すべて初期化して補正されていない状態にしてください。

プロジェクター位置の調整（左右）

1. プロジェクターの電源を ON にして画像を投影します。
2. PJ ハンガー固定ノブを緩め、プロジェクターを左右方向に動かします。
3. 映像が水平になったら PJ ハンガー固定ノブを締めます。

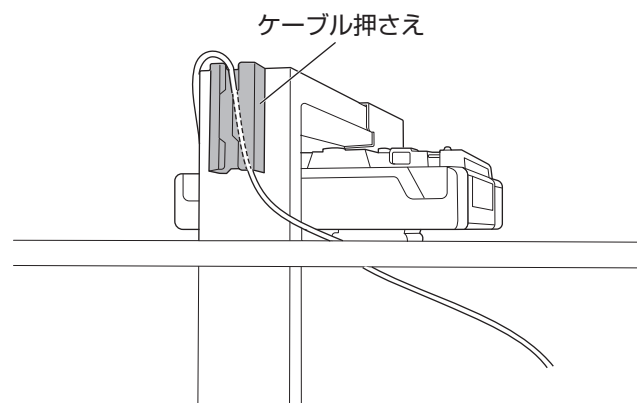
- ・PJ ハンガー固定ノブを締めるときは、PJ ハンガーが動かないよう手で押さえてください。

- 🔍参照 ・EB-1485FT は、スクリーンボードがななめの状態でも使用できます。
- ・映像の微調整は、プロジェクター本体のデジタル補正機能をお使いください。詳しくはプロジェクター本体の取扱説明書を参照してください。

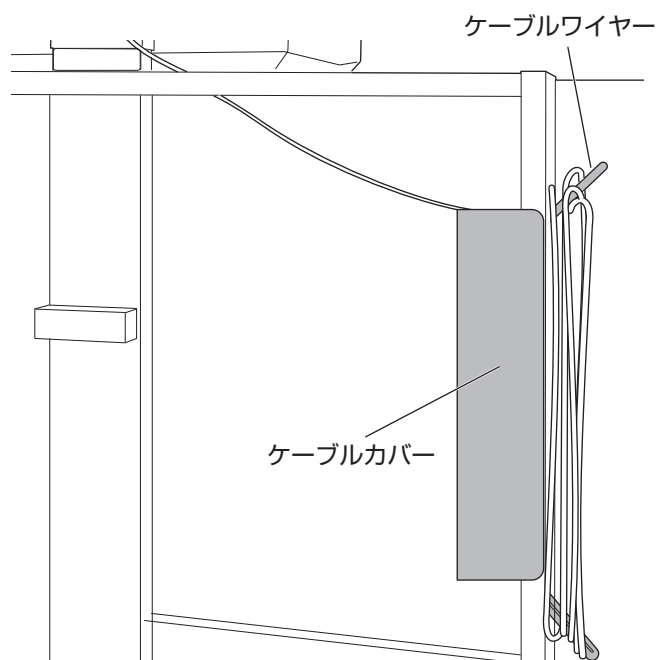


ケーブルを整理する

1. ケーブルはPJアーム背面のケーブル押さえに入れて整理し、目隠し板(大)を貼り付けます。



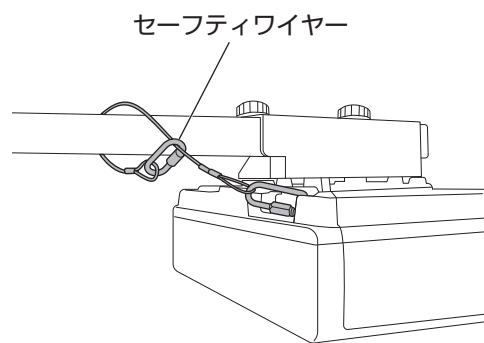
2. スクリーンボード背面のケーブルカバーを通し、ケーブルワイヤーに巻き付けて収納します。



- ◆注記
- ・ガスダンパーなどの稼働部に、ケーブルが干渉しないよう整理してください。チルト操作時にケーブルがはさまって断線するなど破損の原因になります。プロジェクターの電源ケーブルやパソコン接続ケーブルが短い場合は、延長ケーブルをご用意ください。
 - ・ケーブルカバー内には無理にケーブルを収納しないでください。スクリーンボード背面が押され、投影画面がゆがむ原因となります。

セーフティワイヤーを取り付ける

1. セーフティワイヤーを取り付けるときは、PJ アームに巻き付けて固定します。



※スクリーンボード背面に、VESA 対応一体型キット(ST40E用)を使用してPCを取り付けることができます。(対応 PC : ST40E)

製造元・問い合わせ先

泉 株式会社 樹脂事業部 東京樹脂課 〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目1番1号 JR 東急目黒ビル 15F TEL : (03) 5719-7482